



平成 25 年 5 月 7 日

各 位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
(コード番号:7707 JASDAQ)
問合せ先 常務取締役 経営統括本部長 秋本 淳
(TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

Roche 次世代シーケンサー向け全自動前処理装置開発の中止について

プレシジョン・システム・サイエンス株式会社(以下、PSS)は、Roche との間で、昨年 12 月に締結した同社の次世代シーケンサー向け全自動エマルジョン PCR 装置の開発、製造契約(平成 24 年 12 月 21 日付プレスリリース参照)に関して、このたび Roche より、正式な契約破棄の通知を受領いたしました。この措置は、Roche が発表した Applied Science 事業部門の閉鎖及び他部門への統合、シーケンサー部門での方針転換の決定に伴うものと考えております。

PSS にとっては、誠に残念な次世代シーケンサー向け全自動エマルジョン PCR 装置の開発中止となりますが、PSS では、次世代シーケンサー前処理装置として、すでに製品化を実現している「SX-8G Compact」システムの次世代バージョンとなる「gene Prep Planner-VI」の開発を加速し、今後期待される臨床応用シーケンサー分野の要請に応じていく方針を固めております。つきましては、5 月 21 日に開催される国際ゲノム会議において、同システムの技術概要を発表する予定です。

なお、今回の全自動エマルジョン PCR 装置の開発の中止に伴う今期の業績への影響は、軽微なものと判断しております。

以 上